

問 市内の企業がドローン事業に参入することになったようだが、市としてバックアップや連携協力は考えられないか伺う。

答 新たな事業への挑戦は、地域経済の活性化に寄与することが期待されることから、市としても積極的に応援していきたい。

新型コロナウイルス対策について

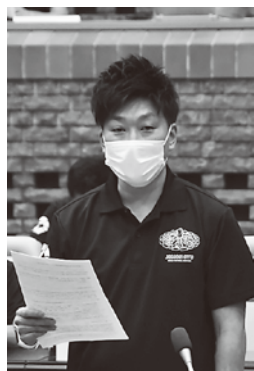
問 飲食店組合など4団体から新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の縮小を打開するための支援を求める要望書が市へ提出されたが、どのような支援を検討しているのか伺う。

答 かつの商工会及び市内金融機関等との協議や、鹿角地域の経済団体や行政機関等で構成する「鹿角地域新型コロナウイルス感染症にかかる経済・雇用対策会議」での意見を踏まえ、売上が減少している事業者に対し、事業継続のための支援金を支給する関連予算について追加提案したいと考えている。

企業誘致について

問 美郷町とにかほ市では、アウトドア用品大手のモンベルの誘致に成功し、集客がらまちなか観光につなげる狙いだが、本市でも外から人を呼び込むために、本市とのマッチング度をリサーチして道の駅エリアへの店舗誘致について取り組む考えはないか伺う。

答 集客力の高い店舗の誘致については、テナント出店を希望する企業があれば、その意向を確認の上、協議に応じたいと考えているが、市が積極的にテナントを誘致することは現在はない。



金澤 大輔 議員
(鹿真会)

質問した項目

■市長の市政ビジョンについて ■第7次鹿角市総合計画について ■企業誘致について ■ドローンの活用について ■新型コロナウイルス対策について ■外貨獲得の観光について



録画配信はこちらから

〔議案第57号〕

押印を求める手続の見直しに伴う関係条例の整備等に関する条例の制定について

押印を求める手続の見直しについて

問 押印を求める手続の見直しは、今後広がっていくと考えるが、今後も押印が必要となるものはあるか。

答 法律等で登録印を求めているもののほか、医師の診断書や第三者からの同意書等については、引き続き押印を求めることとして、現段階では整理しているところである。

問 今後の進め方について。

答 規則で押印を求めているものも含め原則として押印の見直しをすることとしている。10月以降に可能なものから進めていくほか、将来的にはオンラインによる手続・申請等ができる体制としたい。

〔議案第58号〕

鹿角市公共施設解体基金条例の制定について

公共施設の解体について

問 公共施設の解体や撤去に要する経費の財源に充てる基金を設置することだが、解体を予定している施設と解体に要する金額は。

答 現在、前期計画で解体を予定している施設としては、旧八幡平市民センター、旧尾去沢保育園、旧自然休養村管理センターであり、概算事業費としては、3施設で約2億2,000万円を見込んでいる。

問 解体後、跡地売却の収入は基金へ積み立てるのか。

答 土地の状況等により、売却が可能であるか検討を要するが、売却収入については基金への積み立てを図っていく。

〔議案第67号〕

令和3年度鹿角市一般会計補正予算(第7号)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

問 事業継続支援事業を行い経済対策をするとのことだが、申請件数が予想を超え増えた場合の財源確保をどう考えるか。

答 事業の財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用したほか、一般財源として財政調整基金から約4,400万円を充当している。まだ不透明ではあるが、臨時交付金の追加交付があれば、この後もしっかりと市民のニーズに対応していく。



旧八幡平市民センター